



エコにこニュース



(リサイクルセンターニュース)

「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです
○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○△◇○

■集めています!! ■ <開館時間内にお持ちください>

対象 八王子市・町田市・多摩市在住の方

○わりばし

- ⇒使用したものは洗ってよく乾かしてお持ちください。
- ⇒外袋に入っているものは中身のみにお持ちください。
- ⇒竹串や楊枝は対象外です。
- ⇒⇒炭にします。

○プラスチック歯ブラシ

- ⇒使用済みの歯ブラシをよく乾かしてお持ちください。
- ⇒掃除に使用したものは洗って乾かしてあれば受け取ります。
- ⇒歯間ブラシ、電動歯ブラシ、天然毛の歯ブラシ等、対象外のものもあります。
- ⇒⇒プラスチック製品になります。

○ワインのコルク栓

- ⇒よく乾かしてお持ちください。
- ⇒ワインの色素が染みたものでもかまいません。
- ⇒⇒工作に使います。



○ペットボトルキャップ

- ⇒洗って乾かしてお持ちください。
- ⇒⇒啓光学園和田作業室に寄付します。利用者さんが色分けの作業をするそうです。

●上記4点の回収箱は、正面玄関の自動ドアの脇に置いてあります。
量が多いときは直接スタッフにお渡しください。

◇本

- ⇒ほこりを払い、書店のカバーなどは取ってからお持ちください。
- ⇒名前や住所が書いてあるものは消すか、持ちこまないようにしてください。万一トラブルが発生してもエコにこセンターでは責任を負いかねます。
- ⇒本の種類(文庫本 ハードカバー コミックなど)は問いませんが、幼い子どもが手にすることがあるため、成人向けの書籍はご遠慮ください。
- ⇒対象は本のみで、ビデオテープ、CDなどは対象外です。
- ⇒⇒くるくる Books の書棚に置き、自由に持ち帰っていただいています。
- くるくる Books の管理はエコにこセンターで行っています。

◆事務室までお持ちください。



2019年度「食器回収」について

エコにこセンターでは、家庭で不用になった陶磁器製食器（陶器または磁器でほこりや食べ物が付着していない食器。ただし、土鍋のように直火で使用するものや材質が異なるボンチャイナ等、一部対象外あり）を回収しています。

今年度の回収期間は2020年3月22日(日)で、開館日の10時30分～16時30分に直接センターまでお持ちください。

回収の対象は、八王子市・町田市・多摩市にお住まいの方で、持参できるのは家庭で不用になった陶磁器製の食器のみです。

お持ちになった食器はすべてその場で検品し、対象外のものは返却します。食器は包まず、または簡易包装でお持ちいただくと検品時間が短縮できます。時間に余裕のある時にお持ちください。

なお、1階の階段わきには回収できない食器等の展示、2階には食器の原料や食器リサイクルのしくみに関する展示があります。ご自由にご覧ください。



事前予約不要で気軽に参加 こうさくの時間 “陶芸”

テーマを設けず自由に作品をつくれますが、講師によるていねいな指導はありません。リサイクル陶土(回収した陶磁器製食器を20%程度含有)で作ります。陶土の持ち込みはできません。



☆年齢制限はありません。一人で作品を仕上げることができれば子どものみの参加も可。

☆座席が不足する場合はお待ちいただくことがあります。

☆受付時間内に直接どうぞ。(受付時間 13時30分～15時)

☆1回で使用する陶土は150g以内で、作ることができる作品は1回1人1つです。数人分を合わせて大きな作品を作ったり、1人分を2人以上で分けて使うことはできません。

☆費用は1人200円(リサイクル陶土代 焼成代等)

★開催日

2019年 9月15日(日) 10月26日(土) 11月30日(土) 12月15日(日)

2020年 1月5日(日) 2月29日(土) 3月15日(日)

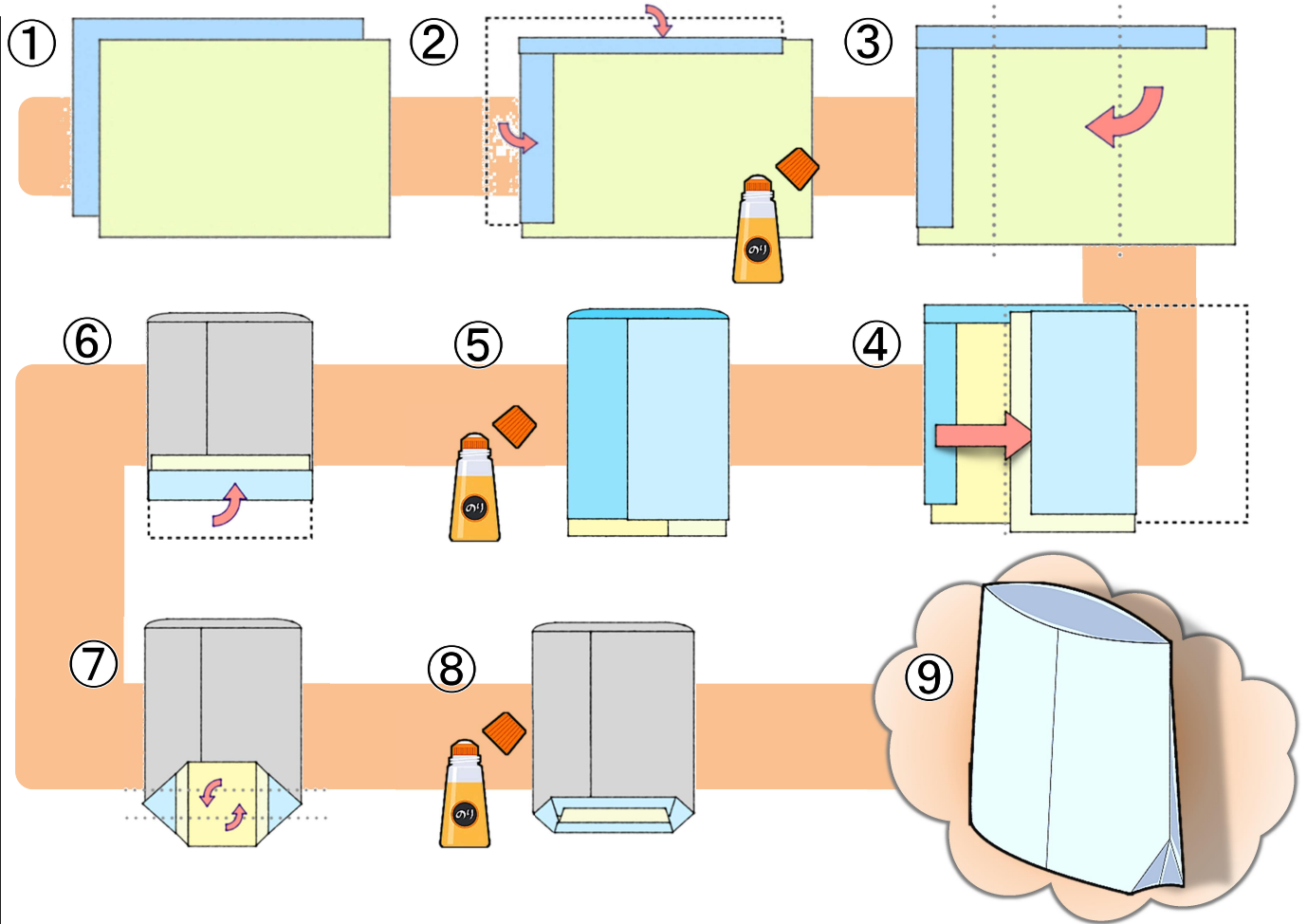
住んでいる市の広報を使って 雑紙回収袋を作ろう



可燃ごみの中にリサイクルできる紙が入っている現状。特に種類が多くサイズがバラバラの「雑紙」は資源回収に出しにくいもののひとつです。

「雑紙を入れる紙袋がないから出せない」という意見が多いことから、読み終わった広報を使った雑紙回収袋を提案します。8月に開催した「お話と工作 雑紙を知ろう」で作った雑紙回収袋の作り方を紹介しますので、参考にしてください。

できあがった雑紙回収袋は2階に展示してあります。参考にしてください。



- ① 広報 2 枚を広げて、1~2 cm くらいずらして重ねます。(左右どちらにずらしてもOK)
- ② タテ・ヨコの飛び出ている部分を折り、のりで貼ります。
- ③ 作りたいヨコ幅を決め、左右のはしが重なるように折り目をつけます。(中央の幅が袋のヨコ幅になります)
- ④ ②でのり付けしていない側のすきまに反対側の輪になっている方(のり付けした方)を差し込み、筒状にします。
- ⑤ 差し込んだ部分の両面をのりで貼ります。
- ⑥ 底面を作るために下から 1/4~1/3 のあたりに折り目を付け、深さを決めます。
- ⑦ 折った部分が底になるように開いて左右に三角ができるように折り、上下を折りたたみます。
- ⑧ ⑦で折りたたんだ部分をのりで貼ります。
- ⑨ のりが乾かないうちにしっかり開いて完成です。

清掃工場だより

『武蔵野の路』をご存じですか。東京都の武蔵野の路の案内板には、「武蔵野の路は、各地域の自然・歴史・文化にふれながら、東京を周回する全長 270km の散策路です。東京湾を望む海の路や、河川沿いに延びる川の路、緑地や湖を巡る森の路、首都圏自然歩道につながる山の路など、それぞれ特長のある 21 のコースが用意してあります。これらの路を徒歩や自転車ですぐにたどりながら私たちのまち東京の大きさや、変化に富んだ四季の豊かさ、歴史や文化の奥行きにふれてください。」とあります。

なぜ、突然このようなことを書いたかといいますと、当清掃工場の南側にある、多摩市総合福祉センターの南側から東京ガス整圧所へと登っていく、『よこやまの道』が、武蔵野の路の一部なんです。

よこやまの道は、武蔵野の路では最長の 33km ある梅の木平コースの一部で、コース全体は、多摩川の是政橋から、よこやまの道や尾根緑道を経て、八王子市と町田市の市境をたどり、町田市大地沢青少年センターからハイキングコースを通り、高尾の梅の木平に至ります。

残念ながら宅地開発等のため、コース設定時の道が無くなっている所もあるようですが、工場見学や 10 月のたまかんフェスタで工場にお越しの際には、少しでも歩いてみてはいかがでしょうか。この道が、西は日の出山や多摩湖、東はお台場、葛西臨海公園などにつながる路の一部だと思えば、少し興味がわいてきませんか。

***** 多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

○エコにごマーケット (エコマ) の開催日のお知らせ

出店申込は開催月の 2 ヶ月前の最初の開館日から先着順で受付しています。出店できるのは八王子市・町田市・多摩市在住の方のみです。また、ガレージセール感覚の規模が小さなフリマです。高額の上を希望する方には不向きなマーケットです。

開催予定日 9月28日(土) 29日(日) 10月19日(土) 20日(日)
11月23日(土) 24日(日) 12月21日(土) 22日(日)
1月25日(土) 26日(日) 2月22日(土) 23日(日)
3月28日(土) 29日(日)

詳細はお気軽にお問い合わせください。

○センターからのお知らせをメールでお届けします

エコにごセンターでは、エコにごニュース、HP、ツイッターなどを通してイベントや講座などのお知らせを発信していますが、より多くの方たちに届けるため、希望の方に直接メールでお知らせをお送りすることにしました。

ご希望の方は必要事項を書いてメールを送ってください。

- ・ 件名→メール登録 ※必ず件名をつけてください。
- ・ 本文→名前(ニックネーム可)、住んでいる自治体名(八王子市在住など)

送信メールとは別のアドレスで受信したい場合は受信希望のアドレスメールを受け取り後、登録確認メールをお送りします。ただし、休館日等により即日返信できない場合があります。1週間程度過ぎても返信が届かない場合はご連絡下さい。

申込先メールアドレス recycle@tama-seisokojo.or.jp

編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにごセンター (10時~17時 月曜休館)

エコにごセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。

センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

TEL 042-374-6210 FAX 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田 2-1-1

メール recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

ツイッター「タマちゃん@エコにごセンター」 <https://twitter.com/econico1>

★このニュースは再生紙を使用しています★

